

建築研究資料 No.187「建築物の設備・機器のエネルギー効率に関する既存試験方法の調査」の公表について

住宅・建築物の設備の省エネ化を図るためには、適切な容量の高効率な設備を導入することが欠かせませんが、機器選定の目安となる容量や効率といった指標は、日本工業規格（JIS）や業界規格等で定められている試験・表示方法が根拠となっています。

このような観点から、省エネルギー基準の特に設備の計算方法を整備することを目的に、国土交通省建築基準整備促進事業の一課題である「エネルギー消費量推定に必要となる設備・機器の性能指標の要件と活用方法の検討（平成23年～平成24年）（事業主体：東京大学、株式会社住環境計画研究所、株式会社藤原環境科学研究所）」を通じて、主に建築物に設置される設備を中心とした国内外の規格を整理しました。本資料は同補助事業で収集・整理された内容のうち、建築物の設備の規格に関する調査部分（事業担当：株式会社住環境計画研究所）を再整理して取りまとめたものです。

本資料の成果は、平成25年1月公布の、エネルギーの使用の合理化に関する法律（昭和54年法律第49号）に基づく「エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準（平成25年経済産業省・国土交通省告示第1号）」及び現行の基準である建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律、及び同法律に基づく省令・告示、関連する技術情報の根拠となったものであり、当時の技術情報の作成過程を理解するうえでも欠かせないものです。住宅・建築物のエネルギー消費性能の評価を理解する上で、本資料が役立てられることを期待します。

ダウンロードURL

<http://www.kenken.go.jp/japanese/contents/publications/data/187/index.html>

（参考）

平成25年より一次エネルギー消費量を指標とした省エネルギー基準（エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準）が運用されており、建築研究所では一次エネルギー消費量の計算方法を整備し、それを省エネルギー基準に関するウェブサイト（<http://www.kenken.go.jp/becc/index.html>）において公開しています。

（内容の問合せ先）

国立研究開発法人建築研究所
所属 環境研究グループ
氏名 三浦尚志
電話 029-864-6765（直通）
E-mail miura@kenken.go.jp

目次

第1章 建築物の設備に係るエネルギー消費に影響を与える性能値と試験方法の確認	1
第2章 空調機	5
第3章 ポンプ	26
第4章 熱源機器	38
第5章 蓄熱槽	86
第6章 照明	93
第7章 換気・送風機、全熱交換器	103
第8章 電動機	117
第9章 昇降機	127
第10章 太陽熱利用機器	133